



向笠小だより



磐田市立向笠小学校

令和2年5月8日

文責:教頭 第2号

ふるさと向笠を愛する子供を育てる学校

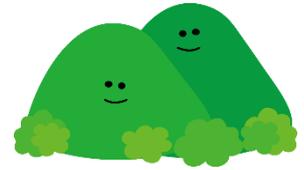
学校再開に向けて～さらなる一歩前へ!～

【臨時休業中であっても、子どもたちのために学校は動いている!】

～権現山から「チョット-イ! チョット-イ!」とコジュケイの鳴き声～

学校は、子どもたちの明るい声が響いているのが理想です。臨時休業中、子どもたちを待ちわびているかのように、権現山からコジュケイの鳴き声が聞こえました。職員だけでなく、夢花咲(むかさ)の自然も、元気な向笠小を期待しています…。

これは、本校の高柳教務主任(元観音山少年自然の家、カワセミおじさん)が、先日の打合せ冒頭、職員に投げ掛けたメッセージです。耳を傾けると、本当に権現山からコジュケイの鳴き声が聞こえます。その鳴き声は、まるで職員の気持ちを代弁しているかのようです。



新型コロナウイルス感染症拡大防止措置として、また臨時休業が延長されました。当初から想定されていたこととはいえ、学校再開が遠く事実は残念です。しかし、ゴールデンウィークを経て、地域や感染状況に応じて“緩和”という言葉も多く耳にするようになりました。『子どもの命を守る』という大前提を大切にしつつ、向笠小職員一同、6月1日(月)の学校再開に向けて、子どもたちがその日を最善の状態を迎えられるように、新たなスケジュールを立てて準備を進めています。

保護者の皆様には、今まで子どもたちが取り組んだ課題の提出や、親子・担任の三者面談(健康観察の日)にも御理解と御協力をいただき、ありがとうございます。これらも全て、6月1日からの学校再開に向けての準備の一環です。今後のスケジュールを以下に示させていただきます。前号同様、「Q&A方式」でお願いや方針を示しますので、保護者の皆様にもさらなる御理解と御協力をお願いします。

月	火	水	木	金	土	日
5月11日	5月12日	5月13日	5月14日	5月15日	5月16日	5月17日
三者面談実施						
5月18日	5月19日	5月20日	5月21日	5月22日	5月23日	5月24日
健康観察メール配信 8:00予定		登校日 ※通常通り集団登校 ※下校⇒10:45				
5月25日	5月26日	5月27日	5月28日	5月29日	5月30日	5月31日
学校再開準備週間						
2時間 ※通常通り集団登校 ※下校⇒10:45	2時間 ※通常通り集団登校 ※下校⇒10:45	3時間 ※通常通り集団登校 ※下校⇒11:30	3時間 ※通常通り集団登校 ※下校⇒11:30	3時間 ※通常通り集団登校 ※下校⇒11:30		
6月1日	6月2日	6月3日	6月4日	6月5日	6月6日	6月7日
学校再開予定日	※通常の予定で進めていきますが、詳細は後日おたよりで配付します。					

Q1 **なぜ20日（水）が登校日なのですか？**

A1 三者面談で、お子さんには約1週間分の新しい課題を示したり取組へのアドバイスをしたりします。三者面談から約1週間後の20日（水）を登校日と定め、心と体の健康観察を行います。特に「心のアンケート」を実施し、学校再開に向けての子どもたちの不安等の可否を調べます。また提出した新しい課題を職員が再度確認して、25日（月）からの「学校再開準備週間」の指導に繋がっていきます。

Q2 **5月25日（月）からの「学校再開準備週間」を設けた意図は何ですか？**

A2 3月上旬から数日間の登校以外、子どもたちは家の中で過ごすことがほとんどであったと思います。それに伴い、保護者の皆様も様々な面で御苦労されたのではないかと思います。大人がストレスを感じた以上に、活動的な子どもたちは長期にわたる休校で目には見えないストレスを心にも体にもため込んでしまっているはずです。そのためにも、再開日に向けて少しずつ「心慣らし・体慣らし」が必要です。学校ではスケジュール表に示したように、子どもたちが徐々に学校生活に慣れ、6月1日をリフレッシュした状態でスタートが切れるよう、万全の準備・支援をしていきます。

Q3 **「学校再開準備週間」にはどのようなことをしますか？**



A3 5日間の中で徐々に学校にいる時間を増やし、「心慣らし・体慣らし」を行っていきます。また今後の学校生活の見通しや、今まで取り組んだ自主学習をどのように今後の授業とリンクしていくかなどを子どもたちと確認するとともに、本格的な授業再開に向けて、教科書等を使っての学習も順次進めていきます。日によって下校時刻が変わります。集団下校はしませんが、1年生は職員が引率して下校指導に当たります。

Q4 **「e-ライブラリ」をうまく活用できないのですがどうしたらよいですか？**

A4 今回のゴールデンウィーク中の利用状況を学校で確認してみると、約半数の子どもたちが、e-ライブラリを使って学習に取り組んだ様子が分かります。今や「オンライン〇〇」という言葉を聞かない日がないくらい、『IT活用の日常化』にも、一層の拍車がかかった感じを受けます。一人学びでの復習などにおいては、大変有効なシステムです。使い方や活用の仕方についての質問は、面談の際はもちろん、随時受け付けます。御家庭において、e-ライブラリを使用する環境が整わない場合には、平日であれば学校でのタブレットやパソコンの使用についても相談に乗りますので、ぜひ学校まで連絡をしてください。スマートフォンでも十分学習利用できます。（我が家でも、子どもたちは親のスマートフォンでe-ライブラリにチャレンジしています。）

Q5 **夏休みや冬休みは短くなりますか？**



A5 今後の状況によって様々な変更が考えられるので明確な回答はできませんが、例年よりも長期休業が短くなったり、学年や時期により日課の変更（一日当たりの授業時間数）があったりする可能性はあります。新しく決定したことについては、できるだけ早く、メール配信や学校だより等を通じて皆様にお知らせしていきます。

Q6 **健康チェックのメール配信はまだ続きますか？**



A6 予定通り順調に学校が再開に向かうようであれば、5月18日（月）のみ実施します。その前後は、面談が組まれていたり登校日の設定があったりするため実施しません。ただし、検温及び健康観察表への記入は引き続き実施をしてください。なお、20日（水）の登校日、25日（月）からの再開準備週間も、毎日担任が健康観察表をチェックしますので、忘れないように持たせてください。